

# 互助会だより



「肱川あらし」(大洲市)

2016年  
(平成28年)

1月号

第112号

- ◆年頭のごあいさつ ..... 2
- ◆平成27年度・第30回職員研修事業実施状況 ..... 3
- ◆(特集)スイス・イタリア、北海道 ..... 3
- ◆共済グループ保険等の加入状況 ..... 12

# 年頭の ごあいさつ



一般財団法人愛媛県市町村職員互助会  
会長 稲本 隆 壽

## 新年あけまして おめでと〜うございませす。

輝かしい平成28年の新春を寿ぎ、会員とそのご家族の皆様方にはお健やかに佳き新春をお迎えることと存じます。

また、日頃から本会の事業運営に深いご理解とご協力を賜っておりますことにつきまして厚くお礼申し上げます。

本会は昭和57年に発足以来、今年で34年目を迎え、この間、会員の皆様方の深いご理解とご協力をいただきながら、逐次事業内容の充実を図り、在職中はもとより退職後も安心して加入することが可能な医療給付事業など互助会設立趣旨に沿って事業推進に努めてまいりました。

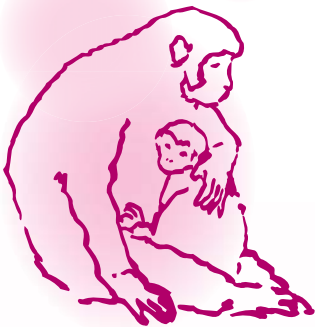
御承知のように、昨年の被用者年金制度の一元化や標準報酬制への移行など地方公務員を取り巻く環境は極めて厳しい状況にある中で、本会の果たす役割は誠に重要であります。

一般財団法人に移行して、3年が経過しよう

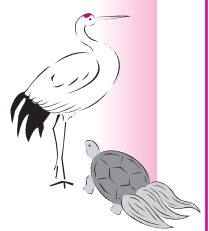
としております。

今後におきましても会員の皆様の福利行政を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が予測されますが、本会の果たす役割を十分認識し、関係各位のご協力を得まして、本会の適切かつ円滑な事業運営に努め、会員とそのご家族の皆様への福利厚生事業発展のため、役職員力を合わせて最善の努力をしなければならぬと考える次第であります。

何卒、本年も皆様方の一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



# 賀正



- 〔会長〕 稲本 隆壽（内子町長）
- 〔副会長〕 石橋 寛久（宇和島市長）
- 〔副会長〕 二宮 洋之（鬼北町職員）
- 〔理事〕 高須賀 功（東温市長）
- 〔理事〕 喜井 辰弘（四国中央市職員）
- 〔理事〕 山内 貴志（新居浜市職員）
- 〔監事〕 甲岡 秀文（鬼北町長）
- 〔監事〕 瀬川 幹雄（松山市公営企業局職員）
- 〔評議員〕 菅 良二（今治市長）
- 〔評議員〕 清水 裕（大洲市長）
- 〔評議員〕 青野 勝（西条市長）
- 〔評議員〕 和田 雅志（久万高原町職員）
- 〔評議員〕 山内 武弥（八幡浜市職員）
- 〔評議員〕 伊達 定真（砥部町職員）
- 〔評議員〕 野田 裕久（愛媛大学法文学部教授）
- 〔評議員〕 池田 正司（元松山市職員）
- 〔評議員〕 梶田 與一（元大洲市長）
- 〔評議員〕 伊藤 正（愛媛県市町村職員共済組合事務局長）

外職員一同

# 第30回 職員研修事業

スイス・イタリア27名、北海道31名、で催行  
カナダは中止

第30回目を迎えた平成27年度の職員研修事業は、研修地を、カナダ、スイス・イタリア、北海道として、合計3班120人を募集し、その結果、下表のとおり実施しました。  
年々参加者が減少するなか、また、今年度をもって終了とします職員研修事業にご参加、ご協力いただきました方々にはお礼申し上げます。  
参加者の方からお寄せいただいた感想文を掲載しております。

## ◆平成27年度・第30回職員研修事業実施状況◆

研修先等		研修期間	参加者数等
カナダ	1班	6月25日(木)～ 7月 1日(水)	応募者数最少催行人数を下回ったので催行取り止め。
スイス・イタリア	2班	8月27日(木)～ 9月 3日(木)	27名(最少催行人数20名)
北海道	3班	9月29日(火)～ 10月 3日(土)	31名(最少催行人数20名)

## 平成27年度 第30回職員研修事業 参加者感想文

スイス・  
イタリア

● 2班 ●

松山市

永井 健治  
永子

旅は全行程この上も無い晴天に恵まれ、アルプスの峰々、イタリアの街並み、すばらしい景色を見ることができました。

特に印象深かったのはアルプスの水でした。氷河の残る頂から溶け出た水が滝になり幾筋も勢いよく流れ落ちていきます。山々に降る雪や雨も流れるのでしょが、それが川となり、イタリア北部の都市ヴェローナの市街を流れる頃には大量の水をたたえる大河となっていました。氷河はいつまで存続できるのでしょうか。



連日、アルプスは3千mを超える地点でも半袖で暑かったです。マッターホルンの麓の街ツェルマットは化石燃料の車は乗り入れ禁止で、電力は水力発電のみで賄っているようですが、温暖化の歯止めは難しいようです。

また、水の都ヴェネツィアでは水位が上がリ、サンマルコ広場は時折海水に浸かっているそうです。

質素なアルプスの人々の暮らしと美しい氷河、大切に守らなければならないものを見せてもらい、私達には日々の生活の中で見直さなければならぬことが沢山あると気づかされた旅でした。

最後に、すばらしい旅行を企画、運営してくださったことに感謝します。今回が最後とのことで残念です。同行してくださった互助会の方、添乗員さん、そして参加された皆さん、楽しい旅をありがとうございました。

## スイス・イタリア

● 2班 ●

大洲地区広域消防事務組合

曾根

周一  
純子

初めての海外旅行、もしもを心配して

スーツケースは満タン。初日は、長時間の飛行で疲労と気疲れでグツタリ。

しかし、翌日アルプスの前に立った瞬間、圧

倒・衝撃・感動・言葉を失った。

透き通った青空、

眩しい白い雪、

力強い黒い山肌、

澄んだ空気。疲れも吹っ飛び、すばらしいの一言でした。雄大な山を背に、同行

者との楽しい昼食。これ以上の贅沢はないでしょう。

絵葉書のようなスイスの町並み、朝日に染まった赤いマッターホルンに歓喜を

上げ、大パノラマの中でのハイキング。

ルンルンでハイジになった気分、「ヤッホー」と叫びたかったが：・大自然を満喫したスイスでした。

旅の後半は、ガラリと変わったイタリアへ。



現地ガイドさんから建物の歴史と構造の説明を受け、ゴシック建築の世界最大級ドゥオーモは、テレビで見るとは大違い、その巨大さ、絵画や彫刻の美しさに驚きました。

また、ヴィットーリオ・エマヌエーレ2世のガッレリア内の十字路での踵回転、ジュリエット像の胸も触れることが出来ました。

いずれも競争率が激しかったが、添乗員さんのアドバイスと同行者の協力で達成。もうこれで、幸せになれることは間



違う。

ヴェネツィアではサン・マルコ広場の賑わいと、入場規制の厳しいサン・マルコ寺院の神聖さに緊張しました。

また、ゴンドラの運河巡りは、映画のワンシーンと重なり主人公になった気分。思わず「チャオ」

今回の旅行、妻に強引に誘われ重い腰を上げ参加しましたが、今では行って本当に良かったと妻に感謝しています。

最後に、旅行に同行された皆様、頼もしくてカッコイイ添乗員さん、お世話になった互助会の方ありがとうございました。思い出に残る楽しい旅行が出来ました。

秋の夜長、妻とヴェネツィアグラスを片手に楽しい思い出話。

グラツイエ イタリア チヴェディアーモ

## スイス・イタリア

● 2班 ●

西条市

森川

厚

里枝子

初めてのヨーロッパ旅行、幸運にも旅行期間中は晴天続きで、スイスアルプスの雄大な山々やイタリアの石造りの街並

みなど、日本では見られない風景を堪能、さらに趣味の鉄道乗車も4回体験できました。

海外旅行には何度か行ったことがあります。海外旅行には何度か行ったことがあります。海外旅行には何度か行ったことがあります。



レ、アルプスでのハイキングなどを体験

でき、治安が悪いといわれるイタリアも、なんとか無事過ごせました。また、自由時間もあったので、スーパーの食品売場を歩いたり、タクシーに乗ったりと、個人旅行の気分も楽しめました。

思いのほか楽しかったヨーロッパ旅行、退職後は他の国も訪れようと楽しみにしています。

最後になりましたが、今回の旅行のお世話をいただいた添乗員さん、互助会同行者さん、思い出となる楽しい旅行をありがとうございました。

## スイス・イタリア

● 2班 ●

新居浜市

曾我部

康志

美由紀

早朝、松山を出発し羽田へ、成田からアムステルダムへ10時間以上の長旅を経て、チューリッヒに到着した。翌日は、ユングフラウヨッホ研修。展望台では、雲ひとつない快晴で素晴らしい眺望、はるか下に氷河を見て足がすくんだ。

インターラーケンのホテルは、古い館の面影があり、屋根に張り出したテラス



で雄大な山を見ながら飲んだワインも夫婦の良い思い出となった。全方位に絶景の広がる峠越えバスツアー、橋の上で眺めた早朝のマッターホルン朝焼け、ベニスでは、水に浸かった跡の濡れた広場を歩き、教会やガラス工房を見学、初めてのゴンドラ乗船等々、多くの素晴らしい思い出を作ることができた。

辛口の添乗員さんや同行させていただいた皆さんのことが、懐かしく思い出され、また行きたい衝動に駆られる。ともあれ、素晴らしい研修期間を過ごさせていただいた皆さんに感謝が絶えない。

### (意見)

素晴らしい研修旅行をありがとうございました。これまででは、行っても大したことはないだろうと思っていました。事前説明会から参加させていただき、とても良かったです。

最初は、辛口の添乗員さんにとつき難いところもありましたが、全員が楽しく、そして無事に帰ってこられるよう様々に気配りされている姿を見て、少々厳しい物言いも仕方ないかなと思えました。互助会から参加された役員の方もお

疲れ様でした。この研修が今回で終わると聞きましたが、素晴らしい研修旅行でしたので、是非継続していただきたいと思えます。これからも、多くの皆さんに感動を与えられる研修の機会を提供していただけるようお願いしています。

## スイス・イタリア

● 2班 ●

松山市

後藤 広幸  
貴代

定年退職1年半前に、今年で最後の職員研修事業「スイス・イタリア旅行」に、妻と参加させていただきました。

旅行説明会では、スイスはマイナス2℃で冬の服装、ローマは35℃で真夏の服装を準備から始まりe t c.

旅行初日、松山、成田、アムステルダム、チューリッヒ、ホテル到着まで23時間、長時間移動は疲れました。

スイスでは、4km級のユングフラウ・アイガー・メンヒの3名峰、世界遺産アレッチ氷河、マッターホルン観光やハイキング、大自然の360度のパノラマは感動的で、初日の長時間移動の疲れも

吹っ飛びました。

イタリアでは、ミラノ、ヴェローナ、ヴェネツィアを周り、歴史、芸術、文化に触れたり、本場のパスタやリゾットも楽しめました。

今回の旅行では、多くの出会いや、初めて見る物ばかりで、興奮の8日間です。





た。

共に旅行した皆さんや、お世話していただいた関係者の方々に厚くお礼と感謝を申し上げます。本当に良い旅を有難うございました。

## 北海道

● 3班 ●

今治市

渡部

恵喜  
セツ子

9月29日（火）～10月3日（土）までの4泊5日の北海道研修旅行、33年前の新婚旅行（冬季のため道南）で行けなかった道東への旅行日程に、夫婦共々小学校修学旅行前夜の気分で寝つかれないまま、9月29日早朝松山空港へ到着しました。各市町村から31名の参加者での研修旅行でしたが、同年代夫婦ということもあって飛行機内では自然と打ち解け合い、独特な緊張感から開放された気分でした。

新千歳空港からバス移動で旭山動物園から始まり、行く先々のホテルでは朝夕温泉につきり、特に初日の宴会では自己紹介に始まり、意見交換やカラオケ等々

楽しい時間を過ごしました。最後の締め

には高校三年生？の歌で出席者全員で肩を組み合せて、おおいに盛り上がったことを昨日のように思い出します。

旭川・網走・知床・札幌・小樽等々すばらしい紅葉と天候に恵まれ、大いなる北の大地を満喫できたと夫婦共々思っています。

最後になりましたが、北海道への旅を導いてくださった愛媛県市町村職員互助会様、親切丁寧に対応してくれた日本旅行様にこの紙面をお借りいたしましたし、お礼をさせてもらいます。すばらしい思い出に残る研修旅行ありがとうございました。

## 北海道

● 3班 ●

松山市

渡邊

郁雄  
裕美子

北海道へ行くのは今回で4回目であった。過去3回の旅行は、バスガイドはいなかった。バスガイドの名前は、石黒さんと言い、趣味はインターネット、映画鑑賞、読書であった。これらの趣味により積み上げられた深いガイド振り

であった。

蝦夷地とよばれた北海道は近世になるまで開拓されず、欧米や、ロシアからの北の脅威に備えるため、開拓を急がなければならぬ日本国の理由があったことを知った。また、網走監獄の囚人たちが中央道路開削のために送り込まれ、強制労働を強いられていたことを知った。さらに、知床峠から見えた国後島は、眼の前にありながら遠い国になっていることを知った。

北海道旅行は、美味しい食べ物（海鮮丼、かに、チャンチャン焼き、ジンギスカン）と、北海道ならではの景色（世界自然遺産の知床半島、オホーツク海、摩周湖、阿寒湖）など自然を満喫する旅行と思ひ込みをしていた。

しかし、北海道の広い大地を想う時、まだまだ底知れないパワーと奥深い魅力の地と感じた。

皆様に大変お世話になりました。まだまだ積極的に皆様と





の交流をすれば、楽しさが増したのではないかなと旅が終わってから思いました。

## 北海道

● 3班 ●

市立宇和島病院

船田 治久 都

今年度で退職を予定していることもあり、その記念として第30回職員研修旅行（北海道）に参加しました。

天気が心配でしたが、予定では雨マークが3日程入っており、がっかりしていました。実際には10月2日の爆弾低気圧の影響もあり、非常に強い風が吹いたりしましたが、大雨にみまわれることはありませんでした。

広大な北海道の自然に触れて気持ちもリラックスすることができました。博物館網走監獄を訪問し、囚人を利用して、旭川と網走を結ぶ中央道路の開削を知ることともに、その裏に悲しい歴史があったことを知らされました。

一番うれしかったことは、バスガイドさんがベテランの方で北海道の地理、歴史等を詳しく教えてくださり、本当に勉

強になりました。

4泊5日のゆったりとした旅でしたので、北海道の旅を満喫出来たように思います。この研修旅行が今年度で打ち切られることが残念ですが、私にとっては良き思い出となることができ、本当に良



かったと思います。

## 北海道

● 3班 ●

鬼北町

大西 隆弘 美恵

定年を迎え、感謝の意味も込めての二人で参加する研修旅行でしたが、足腰が弱くなってきたことを感じ始めており、迷惑をかけるのではないかと思いつながらの参加でした。案の定、移動は常に最後をキープしていた私達でした。

全く面識もない32名でのバスツアーでしたが、夜の交流会ではカラオケで盛り上がる等、楽しい人たちとの交流・親睦あり。旅のメインとなる食事も、毎回北海道の美味しいメニューをいただき大満足でした。

広大な北海道の地を、地図を時々見ながら確認し、「傘は持っていて下さいね。」と言われた通り、1日のうちに晴れと雨を体験し改めて北海道の広さ







を感じることもありません。家庭・職場に心配をかけた「爆弾低気圧」も、思いのひとつになりそうです。

この事業が今回で終わりという事は残念ですが、記念すべき回に参加し、この旅行のフォトブック（もちろん宴会の写真あり）は大切な私たちの記念になりました。

本当にありがとうございました。とても楽しかったです。

## 北海道

● 3 班 ●

新居浜市

橋本桂一  
広美

なかなかゆっくり行く機会の無かった北海道。新居浜を午前5時に出発し松山空港へ。空港はまさかの修学旅行生と遭遇、私たちも大人の修学旅行生として4泊5日の旅が始まりました。

北の大地は爆弾低気圧の猛威に曝されるはずでしたが、行く先々で雨には当たらず強風のみだったのはとてもラッキーでした。知床世界遺産のクルージングと阿寒湖遊覧船が欠航したのは残念でしたが、羅臼ではめったに見ることのできな

い国後島の全貌を目の当たりにし、これがあの地図にあった島かと感慨無量でした。霧の摩周湖も澄みわたり、知床の散策では遮るものの無い雄大な自然を思う存分満喫しました。知床の大自然や畑や放牧地が連続する中を走る真っ直ぐな道路に北海道のスケールの大きさを実感しました。

特に街づくりで感心したのは数か所あります。まず第1か所目は1日目の旭川・旭山動物園です。斜面の地形を有効利用し、水中での動物の動きが下からや横から見る事が出来て面白く観客と一緒に動物が楽しめる構造に感心しました。

2か所目は、2日目からの知床です。世界遺産の知床を守りながら、観光に利用している点です。ホテル知床も周囲には豊富な自然が残り訪れる人に安らぎを与えていました。

3か所目は、最後の観光地小樽です。一時期ゴミの不法投棄でさびれた街を、市民や学識経験者が町おこしの一環として、運河を甦らせて、北海道を代表する観光地に育てた事に感心しました。

現地ガイドの方の説明もわかりやすく

北海道のことがよくわかりました。また何を食べてもおいしく、こちらの心と体重まで一回り大きくなって帰路につきました。

## 北海道

● 3 班 ●

松山市

宮浦博義  
えり子

初めての北海道旅行でしたので、ぜひ行ってみたいと思い、夫婦で参加させていただきました。北海道の5日間の研修旅行は、旭山動物園、網走監獄、知床峠、摩周湖、阿寒湖、札幌市内、小樽市内など道央から道東までをバスで巡るコースでした。

この5日間は広い北海道の自然が広がる景勝地をこれでもかというほど目の当たりにすることができ、すばらしい景色を脳裏に刻むことができました。

歌の文句では知っている「知床旅情」ですが、知床の岬に行くと、ハマナスが咲いており、世界遺産になっている知床峠からは、海の向こうに、北方領土の国後島がくっきりと浮かんで見えました。まさに、知床旅情を味わう気分です。



今回の研修旅行では、北海道の自然を満喫するだけでなく、ガイドさんからは北海道の歴史や各地にまつわるお話をたくさん聞かせていただき、勉強になりました。

また、機会があれば北海道に行ってみたいと思います。

## 北海道

● 3班 ●

四国中央市

川上 美和子

北海道旅行ははじめてで、まず、いちばんの印象は「寒い」です。

昨日まで半袖で仕事をしていたものから、季節がこんなにちがうんだと感じました。次に「広い」です。松山千春の「大地」の曲を思わず口ずさんでいました。果てしない大空と広い大地、まさにそのとおりで、いけどもいけども車窓からは緑の大地と、まっすぐどこまでも続く一本道がただひたすらどこまでも、どこまでも続く……ああ北海道に来たんだなと実感しました。

退職を前に共に仕事を頑張ってきた同僚と共に旅行に参加できたこと、本当にうれしく思っています。家族に感謝、健康に感謝、夫に感謝と仕事を離れエネルギーチャージの時間を過ごすことができました。

旅行中バスガイドの石黒さんからたくさんのお話を教えてもらいました。

北海道の大地を開拓した屯田兵のこ

と、大自然を後世に残そうと私財を投じ努力された方々のこと、摩周湖や阿寒湖にまつわる伝説、知床の自然について、又「地の涯<sup>はて</sup>」という宿泊施設があること、



熊の出没する川について、北海道市民の生活、家の造りについて等々、長いバスの旅を飽くことなく楽しむことができ、北海道がより近く感じられました。アクシデントもありました。バスの調子が悪くなったり、爆弾低気圧のため予定が変更になったり、撮った写真が強風のため全員髪型がオールバックか乱れていたり、ふりかえればどれもこれも楽しい思い出のひとつです。

添乗員さん、お世話をして下さった互助会の方、運転手さんに感謝です。

不思議なもので、今まで面識のなかった参加者とも退職前ということでお話しが深く、またお逢いしたいなとも思ったりします。



今年でこの事業も終わりとお聞きしましたが、残念なような気もします。楽しい旅行を本当にありがとうございました。

## 北海道

● 3班 ●

松山市

中村 雅和

美代子

広大な大地、太平洋・日本海・オホーツク海などで大きく異なる気候、そして雄大な景色。

世界遺産知床半島、流水、摩周湖、阿寒湖、北の人々を惹きつける大都市札幌や観光に活路を見出す小樽など、同じ日本でありながら、これほど異なる風土を一度に味わえるのは、北海道ならではの。明治になるまで開拓が進まなかった、人の行く手を阻む厳しい自然。その中を大國ロシアの脅威から国を守るべく、囚人を使い多数の犠牲者を出してまで道を切り開いた切迫した当時の政治情勢や、知床峠などから見える国後島など、近代日本の歴史を直接感じることが出来る北の大地での現実。自然を満喫しながら、いろいろな知識を新たにできた研修旅行と

なりました。爆弾低気圧で遊覧船がことごとくキャンセルになるというハプニングはありましたが、たくさん思い出を作ることができ、また、同じく地方の発展に尽力されている皆さんと交流できたことも、とてもいい経験となりました。



## 互助会の厚生事業のがん保険のご案内!!

# がん保険

がん保険を福利厚生事業の一環として会員の皆様に6月中旬から下旬にかけてご案内いたしております。なお、詳しい内容については、下記にお問い合わせください。

- 募集代理店：南海放送サービス(株)  
〒790-0811 松山市本町1丁目2番3号  
フリーダイヤル (0120)-11-1136
- 引受保険会社：アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)松山支店  
〒790-0003 松山市三番町4丁目9番地6 NBF松山日銀前ビル5F  
TEL 089-933-7103

ご契約の照会・各種お問い合わせ ▶ コールセンター (0120)-5555-95

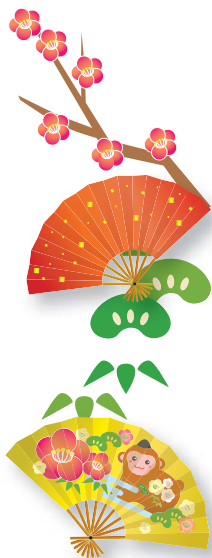


## 共済グループ保険等の 募集結果

がん保険(平成27年11月から適用)については平成27年6月～7月に、共済グループ保険及び積立年金(平成28年1月から適用)については平成27年8月～9月にかけて募集させていただきましたところ、ご多忙中にも拘わりませずご理解とご協力をいただいたことにより、募集も順調に進み、多くのご加入をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

今後におきましても、会員の皆様が在職中のみならず退職後におきましても安心して生活できるように少しでもお役に立てる制度にしたいと思っておりますので、よろしくご願ひ申し上げます。

平成28年1月1日現在の加入状況は次のとおりとなっております。



## 加入状況

(平成28年1月1日現在)

区 分		加入者(人)	契約高(百万円)	月額保険料(千円)	
がん保険	会 員	2,326	—	7,460	
共済グループ保険	団体定期保険	組合員	7,190	132,547	40,106
		配偶者	1,544	7,208	2,332
		子 供	1,218	3,972	556
		計	9,952	143,727	42,994
		ボーナスコース	3,623	31,955	39,048
	療養給付プラン		1,596	130	2,927
	医療保障保険	組合員	2,869	287	6,127
		配偶者	588	59	1,359
		子 供	563	56	598
		計	4,020	402	8,084
	支援制度	重病克服	組合員	3,086	5,557
配偶者		495	753	669	
計		3,581	6,310	5,597	
積立年金	月 払	一般型	455	1,291口	2,582
		個年型	894	2,870口	5,740
		計	1,349	4,161口	8,322

## 互助会の概況

(平成28年11月末現在)

・所属所数	42
・会員数	現職会員数 14,888人 退職会員数 3,717人
・被扶養者数	16,968人
・平均給料月額	316,284円

## 表紙によせて

### 肱川あらし(大洲市)

毎年10月頃から翌年3月にかけて、冬型の気圧配置が緩んだ日に大洲盆地で地表が放射冷却によって冷え込み発生した霧(冷気)が、山脚が河口付近まで肱川の両岸に迫っている得意な地形をしている肱川を下り、強風とともに一気に海に流れ出す「世界的にも珍しい神秘的な局地風」が生じると言われています。大規模な時は、龍のような白い霧は沖合い数キロに達し、その風速は可動橋で知られる長浜大橋(通称「赤橋」)付近において最大20mが観測されることもあるようです。年配者のなかでは、「肱川おろし」とも言われ、こちらが正式名称との見解もありますが、近年は「肱川あらし」の呼称が一般的です。河口近くの山頂に「肱川あらし展望公園」があります。